

## 会 議 議 事 録

1 会議名	第2回長岡市文化財保護審議会
2 開催日時	平成31年2月13日（水曜日）
3 開催場所	さいわいプラザ4階 教育委員会会議室
4 出席者名	審議会委員 伊藤委員、鈴木委員、笹原委員、高橋委員、羽鳥委員、 原委員、平山委員、深澤委員、星野委員、三富委員 委員以外の出席者 （事務局＝科学博物館） 小熊館長、佐藤補佐、田中係長、鳥居主査 小林主査、丸山主査、加藤主査、山賀主査
5 欠席者名	—
6 議題	報告（1）寺泊民俗資料館移転に伴う季節の郷土料理復元展示について （2）長岡市指定文化財『与板城大手門』の修復について （3）『都野神社焼組香奉納額』の調査成果の途中経過報告について
7 審議結果の概要	（1）寺泊民俗資料館移転に伴う季節の郷土料理復元展示について 概要を事務局より報告 （2）長岡市指定文化財『与板城大手門』の修復について 概要を事務局より報告 （3）『都野神社焼組香奉納額』の調査成果の途中経過報告について 調査内容を事務局より報告

8 審議の内容	
委員	(1) 寺泊民俗資料館移転に伴う季節の郷土料理復元展示について 今でも作れるかどうか、実際に確かめてから復元した事は良かった。 今後の地域おこしやまた料理を復元したいと思った時に作れることが 重要だと思う。
委員	料理の材料は、展示のキャプションに入っているか。
事務局	入っていない。展示室に置いてある配布資料には書いてある。
委員	材料などがわかると子どもたちも興味が持ちやすくなると思う。
委員	展示の見学をするなど、昔の食文化を学校教育に生かしてほしい。 復元した料理を食べられるようなイベントがあるといいなと思う。
委員	レシピはあるか。
事務局	各家庭の味があって、それも大事にしたいので今のところない。しか し、今後標準的なレシピがあってもいいと考えている。
委員	寺泊の中でも海岸部と内陸部と違いがあると思うので、これを機に調 査を広げてほしい。理想的には長岡全体で各地の料理をまとめること ができればいいと思う。
委員	ハレとケの日の違いもあると思うので、その辺も展示に生かせればい いと思う。
事務局	盆や正月などの季節行事なども考慮しながら、物語性のある展示を考 えていきたい。
委員	料理名の寺泊独自の呼び方を全面に出した方がいい。
事務局	基本的に寺泊町史に載っている呼び名を記載している。方言だと分か りづらいという意見もいただく。
委員	一般的な呼び方と寺泊独自の呼び方を両方記載するといいと思う。

<p>委員 事務局</p>	<p>(2) 長岡市指定文化財『与板城大手門』の修復についてなぜ新潟別院に大手門があるのか、そのいきさつはわかるか。資料が残っていないため、わからない。</p>
<p>委員 事務局 委員</p>	<p>他に与板城関連の文化財はあるか。 同じく与板の恩行寺に切手門がある。 三条市の正覚寺にも門が移築されている。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>(3) 『都野神社焼組香奉納額』の調査成果の途中経過報告について江口朋光が出てくるということは、江口が世間に知られているということなので、宝暦9年に疑問が出てくる。 江口の没年との年代に整合性がないので、さらに調べたい。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>今回経歴等がわかった4人のほかにそれらがわかる人物はいるか。何人かが与板の人物であることはわかるが、詳細は不明。</p>
<p>9 会議資料</p>	<p>別添のとおり</p>